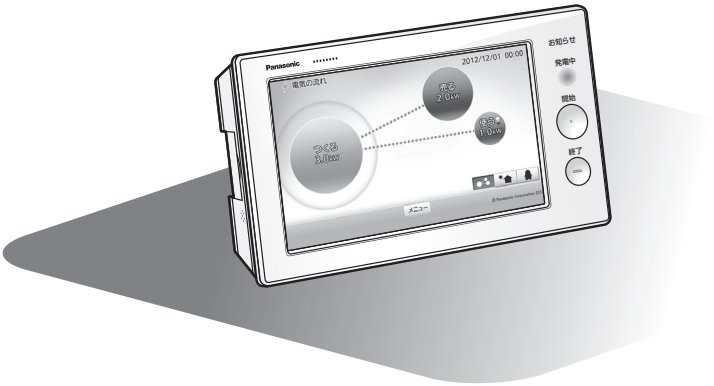
Panasonic

# HEMSモニター(7型)

# 取扱説明書

品番 **MKN710K·MKN710□□□□**




このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

保証書別添付

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
**ご使用前に「安全上のご注意」(6〜7ページ)を必ずお読みください。**
●保証書は、「お買い上げ日·販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに
大切に保管してください。

# もくじ

●HEMSモニターはAiSEGの動作画面を表示する専用モニターです。
●この取扱説明書ではHEMSモニター自体の操作や設定などについて説明しています。
AiSEGの操作方法についてはAiSEGの取扱説明書を参照してください。


**はじめに**…… 4〜10

システムのあらまし……4〜5
安全上のご注意…… 6〜7
ご注意…… 8〜9
各部のなまえとはたらき……10

**施工編**……11〜20

LANケーブルを接続する…… 12
ACアダプターを接続する…… 13
設置する……14〜15
SDメモリーカード(別売)を入れる ……16〜18
動作確認をする……19〜20

**操作編**……21〜27

AiSEGの操作を行う……22〜23
お知らせを確認する……24〜25
住まいのメッセージが表示されたら……26〜27


**付 属 品**

●専用ACアダプター …… 1コ
●卓上ベース…… 1コ
●取付金具(壁かけ用)…… 1コ
●取付用なべタッピンネジ(4×20)(壁かけ用)……2本
●保証書…… 1枚
●取扱説明書(本冊子)…… 1冊

**詳細設定編**……28〜46

設定項目一覧表……29
モニター画面の明るさを設定する……30〜31
操作音を鳴らすかどうかを設定する……32
ネットワーク設定を確認・変更する……33〜35
バージョンを確認する……36〜39
出荷時設定に戻す……40
住まいのメッセージを確認する……41〜42
AiSEGの履歴データを長期保存する……43〜44
SDメモリーカードで
ファームウェアを更新する……45〜46

**トラブル編**……47〜52

お知らせランプが赤色点滅したら……48〜49
「電気を使いすぎています。」が表示されたら……50
故障かな？と思ったら……51〜52

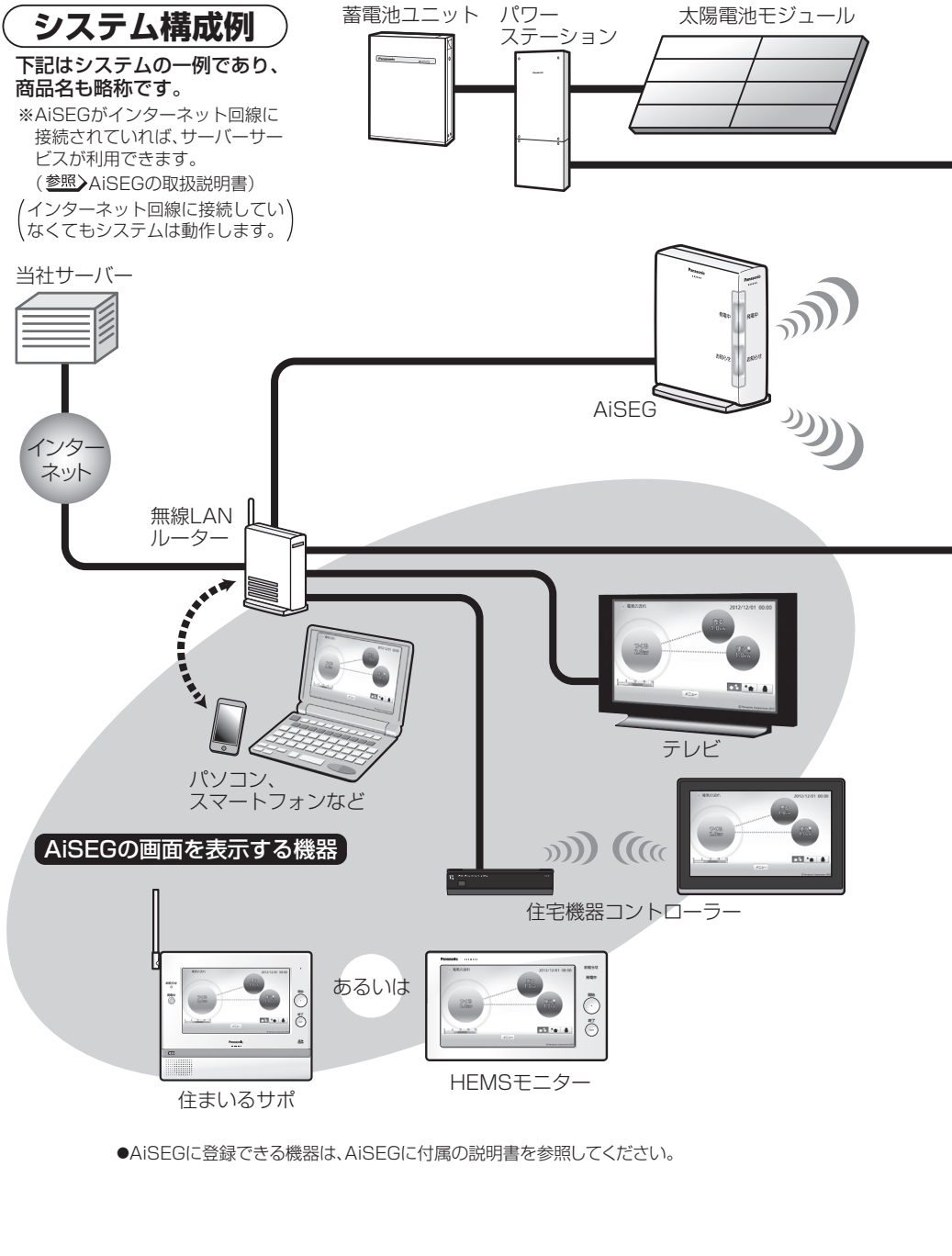
展示モードについて……53〜54
仕様……55
ソフトウェアに関するお知らせ……56
保証とアフターサービス……57〜58

# システムのあらまし

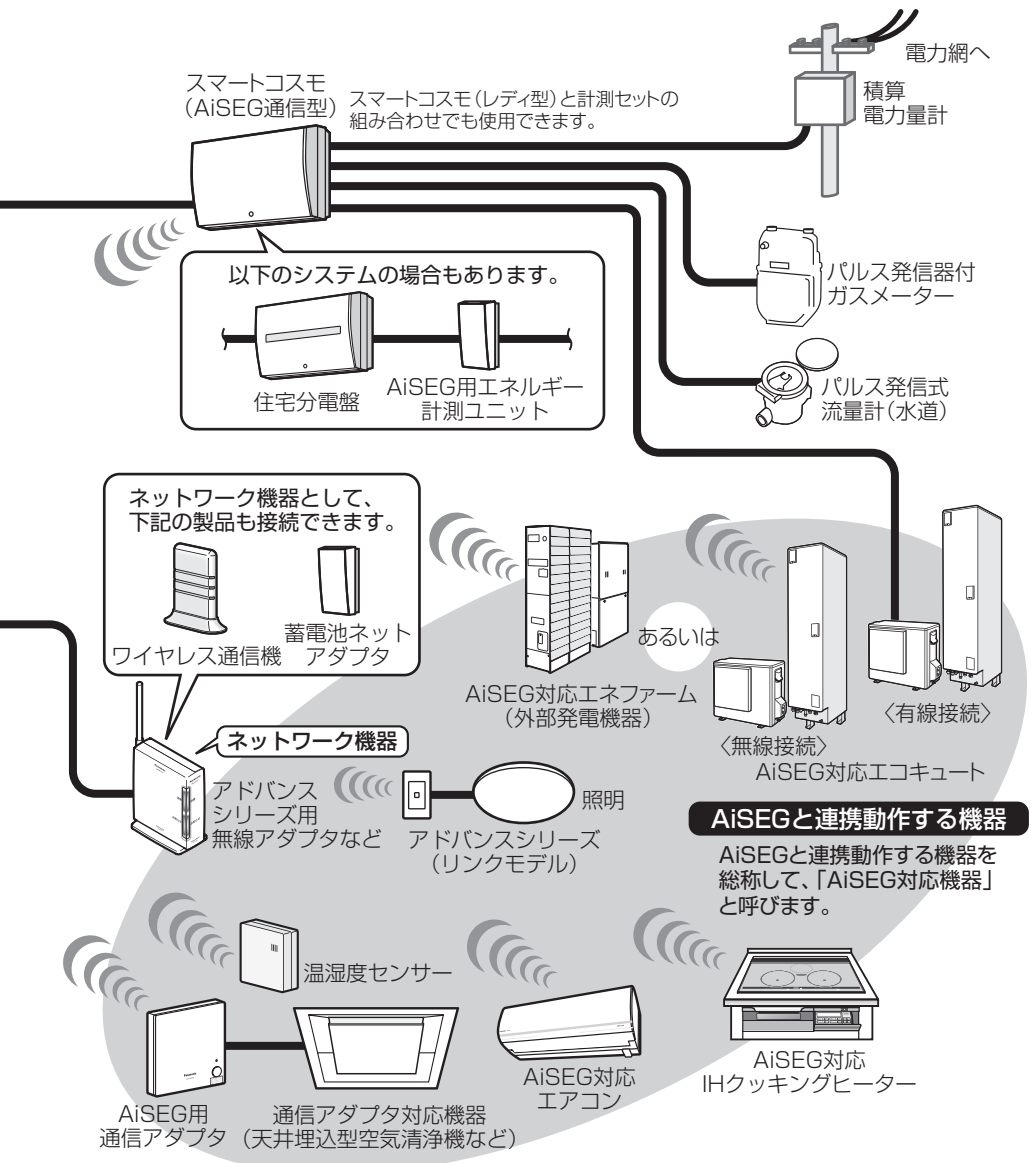
## システム構成例

**下記はシステムの一例であり、商品名も略称です。**

※AiSEGがインターネット回線に接続されていれば、サーバーサービスが利用できます。
（参照 AiSEGの取扱説明書）
（インターネット回線に接続していなくてもシステムは動作します。）




●AiSEGに登録できる機器は、AiSEGに付属の説明書を参照してください。




- スマートコスモ(AiSEG通信型)、スマートコスモ(レディ型)と計測セットの組み合わせ、およびAiSEG用エネルギー計測ユニットを総称して、「エネルギー計測ユニット」と呼びます。
- ネットワーク機器はAiSEGと接続検証をした機器のみ接続可能です。
- パワーステーションにつながる蓄電池ユニット、リチウムイオン蓄電盤、およびリチウムイオン蓄電システムはいずれか1台しか接続できません。
- AiSEG対応エコキュートとAiSEG対応エネファームを同時に接続することはできません。
- 外部発電機器としてAiSEGに対応していないエネファームやエコウィル(ガス発電)も接続可能です。

# 安全上のご注意

## 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

**■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

| | |
|---|---|
| ⚠警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 | ⚠注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |

**■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）**

| | |
|---|---|
| してはいけない内容です。 | 実行しなければならない内容です。 |

## ⚠警告

分解禁止

**絶対に分解したり、修理・改造しない**

感電の原因となります。

水ぬれ禁止

**水をかけない**

火災･感電の原因となります。

ぬれ手禁止

**ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない**

感電の原因となります。

必ず守る

**万一､異常が発生したらACアダプターをコンセントから抜く**

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

必ず守る

**ACアダプターは根元まで確実に差し込む**

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

必ず守る

**ACアダプターのホコリなどは定期的に取る**

プラグにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

禁止

**ACアダプター・電源コードを破損するようなことはしない**

**（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）**

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
ACアダプターや電源コードの修理は、販売店にご相談ください。

## ⚠警告

**SDメモリーカード(別売)は乳幼児の手の届く所に置かない**

誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師と相談してください。

## ⚠注意

**重い物を載せたり、乗ったりしない**

けがや故障の原因となります。また、内部部品が破損すると、火災・故障の原因となります。

**付属のACアダプターを使用する**

守らないと火災や焼損、故障の原因となります。

**モニター画面を強く押したり、強い衝撃を与えない**

モニター画面のガラスが割れてけがの原因となります。

**ACアダプターをコンセントから抜くときは、ACアダプター部分を持って抜く**

守らないと火災・感電の原因となることがあります。

**お手入れの際は、安全のためにACアダプターをコンセントから抜く**

守らないと感電の原因となることがあります。

**モニター画面が割れた場合、モニター画面内部の液体には絶対に触らない**

皮膚の炎症などの原因となります。万一、口に入った場合はすぐにうがいをして医師と相談してください。目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師と相談してください。

# ご注意

■本製品の故障・不具合・誤動作などにより、通信できずに生じた損害に対しましては、当社は一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。

■当社の運営するセンターサーバーとお客様の設備との接続には、SSLによる暗号化を行っておりますが、インターネットの通信経路において盗聴・不正アクセスなどがなされたことによりお客様の暗証番号・送信情報などが漏洩した場合、そのために生じた損害について当社に責めがある場合を除き、当社は一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。

■ネットワーク機器・携帯電話端末の障害、インターネットサービスや携帯電話会社の通信サービスの障害または回線不通などや通信手段の障害など、当社の責任によらない原因により本サービスの提供が遅延したり不能となった場合、あるいは送信情報に誤り・脱落などが発生した場合、その損害については当社は一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。

■本製品は、一般財団法人VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビなどの受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

■本製品はAiSEGが同一システム上にないと動作させることができません。必ずAiSEGとともにご使用ください。

■システムに本製品は1台のみ接続できます。

■故障、破損または動作しない原因となりますので、必ずお守りください。

- 雨のかかる場所や浴室などの湿度の高い場所では使用しないでください。
- 海辺など潮風が当たる場所では使用しないでください。
- 硫化水素の発生する場所(温泉地など)では使用しないでください。
- 炊飯器など湿気の出る物に近づけないでください。
- ストーブなどの高温の物に近づけないでください。
- 落としたり、ぶつけたりしないでください。

■モニター画面に使用している液晶には、画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますが、故障ではありません。

■モニター画面(タッチパネル)は傷がつきやすいため、先端が固いもの(爪の先など)は使わず、指で触れて操作してください。

## ▶ 停電時のご注意

■本製品は予備電源(バッテリー)を内蔵していませんので、停電の場合は動作しません。ただし、設定データは消去されません。

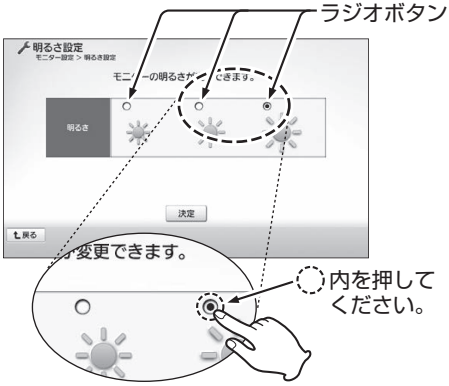
注 **設定作業中に停電があった場合は設定情報が保存されませんので、最初からやり直してください。**

## ▶ ラジオボタンの操作方法について

設定画面などで使われるラジオボタン(◉や◯のボタン)の操作方法について、モニター画面の明るさ設定画面を例に説明します。

### 1 設定したい内容のラジオボタンをタッチする

➡ラジオボタンが、◯から◉に変わります。

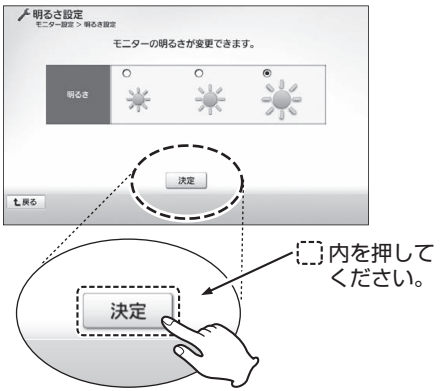



### 2 決定 をタッチする

➡前の画面に戻ります。

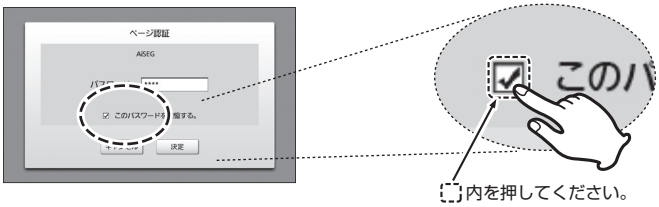
●ラジオボタンは操作できる範囲が小さいので、確実にボタンをタッチしてください。

●操作しにくい場合は、市販のタッチペンなどをお使いください。
(先端の鋭利な物は、モニター画面を傷つけますので、使用しないでください。)




**メモ**

●設定画面などで使われるチェックボックス(☑の選択ボタン)の操作方法も同様です。



# 各部のなまえとはたらき

## 発電中ランプ

太陽光発電・外部発電が
- ■発電中で売電中：ゆっくり青色点滅。
- ■発電中で買電中、あるいは発電中に電気を売買していない場合：ゆっくり橙色点滅。
- ●待機状態（画面に何も表示されていない状態）でも発電中であれば点滅します。
- ●発電停止中は消灯します。
- ●自立運転中（参照 AiSEGの取扱説明書）に発電すると、ゆっくり橙色点滅します。

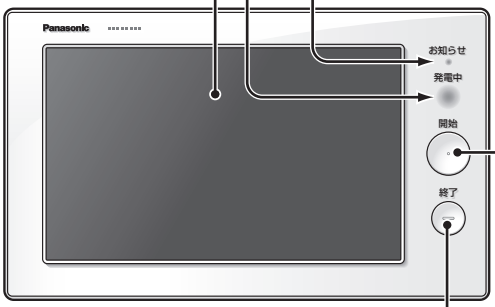
## モニター画面（タッチパネル）

## お知らせランプ

お知らせがある場合に赤色点滅します。
（参照 48ページ）
ファームウェアのアップデートが完了すると赤色点灯します。
（参照 38ページ）

## SDメモリーカード挿入部

（参照 16ページ）




## 開始ボタン

起動画面など、画面を表示させるときに押します。

## スピーカー

## 終了ボタン

モニター画面を待機状態（何も表示されていない状態）にするときに押します。

### お 手 入 れ

**ふだんのおそうじは…**
やわらかい布でふき取ってください。

**汚れが目立つときは…**
中性洗剤を薄めた液にやわらかい布を浸し、固く絞ってふき取ってください。
噴霧式の洗剤は使用しないでください。

注 **ベンジンなどは引火性があるため、使用しないでください。**

# 施 工 編

本製品を使用する前に必要な、接続・設置など施工に関する説明です。

■施工の流れ

LANケーブルを接続する（参照 12ページ）
↓
ACアダプターを接続する（参照 13ページ）
↓
設置する（参照 14～15ページ）
↓
SDメモリーカード（別売）を入れる（参照 16～18ページ）
↓
動作確認をする（参照 19～20ページ）

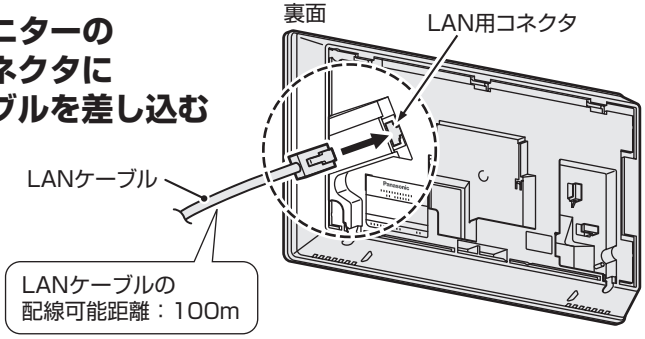
注
- 施工前に必ず「安全上のご注意」（参照 6～7ページ）をお読みください。
- すでに施工店によって上記の施工が行われている場合は、お客様による施工作業は必要ありません。
- ルーターを使ってHEMSモニターとAiSEGなどを接続する場合は、ルーターの説明書にしたがってルーターを正しく設定してください。

# LANケーブルを接続する

●LANケーブルは別売です。必要な長さのケーブルをご用意ください。
ストレート/クロスどちらのタイプのケーブルでも使用できます。
また、ラッチカバーなしのLANケーブルをご使用ください。
（ラッチカバー付を使用し挿入しにくい場合には、ラッチカバーをはずしてご使用ください。）

●宅内LANに接続した場合は、AiSEGも同じ宅内LANに接続してください。

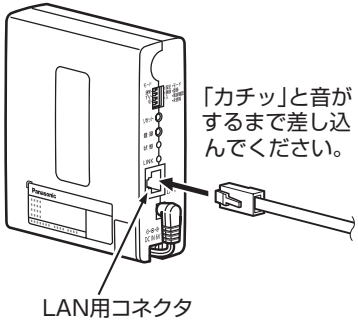
## 1 HEMSモニターのLAN用コネクタにLANケーブルを差し込む




## 2 LANケーブルを接続する

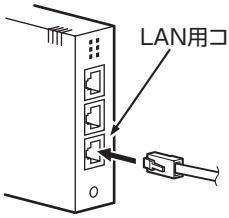
**AiSEGに直接接続する場合**

AiSEGのLAN用コネクタに差し込む

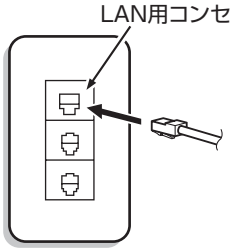



**宅内LANに接続する場合**

ルーターのLAN用コネクタに差し込む



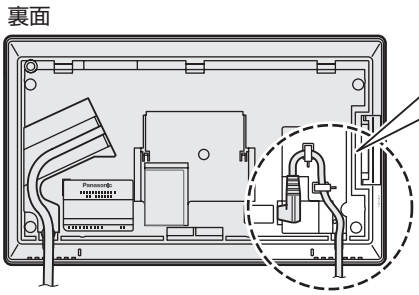

LAN用コンセントに差し込む

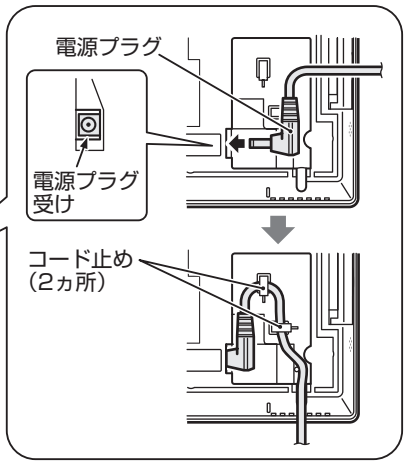


# ACアダプターを接続する

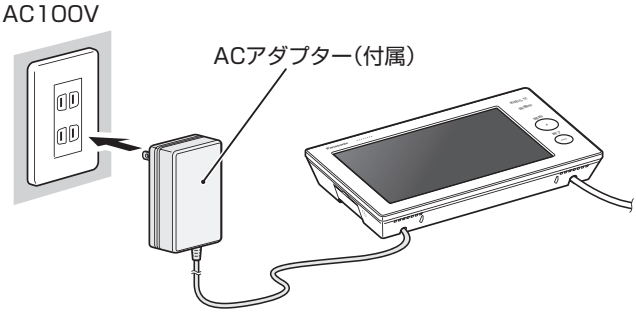
付属のACアダプターをHEMSモニターとコンセントに接続してください。

## 1 コード止めで固定して電源プラグを差し込む




## 2 ACアダプターをコンセントに差し込む




### ⚠注意

必ず守る

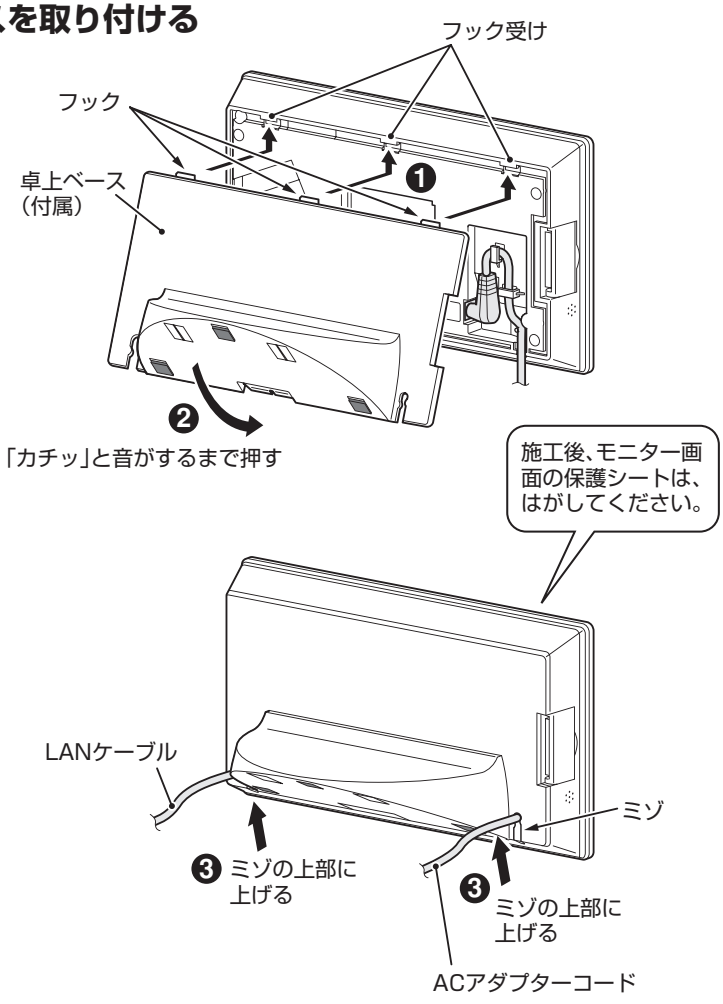
**付属のACアダプターを使用する**

守らないと火災や焼損、故障の原因となります。

# 設置する

## 卓上で使う場合

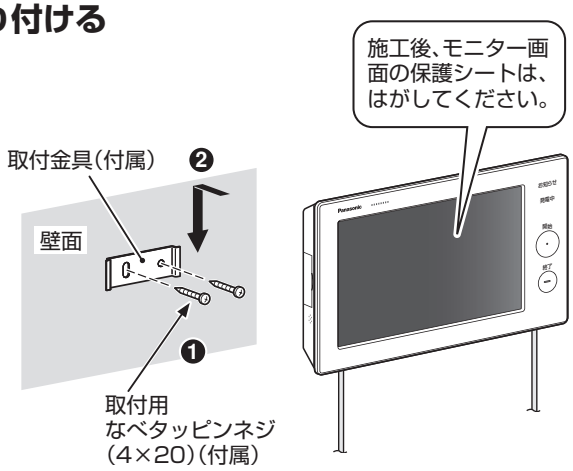
### 1 卓上ベースを取り付ける



## 壁にかける場合

注
- 床面から取付金具までの距離(高さ)は約145cmをおすすめします。
- 石こうボードへの取り付けは脱落を防止するため、横木などで補強された場所に取り付けてください。
- ネジを強く締め付け過ぎないようにしてください。締め付けすぎると取付金具が変形するおそれがあります。
- HEMSモニターは壁面と水平にスライドさせてください。

### 1 取付金具を使用場所にネジ止めし、HEMSモニターを取り付ける



# SDメモリーカード(別売)を入れる

SDメモリーカード(別売)を使うと、使用電力量などのAiSEGの履歴データを長期保存することができます。履歴データの保存を行う場合は、以下の操作でSDメモリーカードを挿入部に差し込んでください。

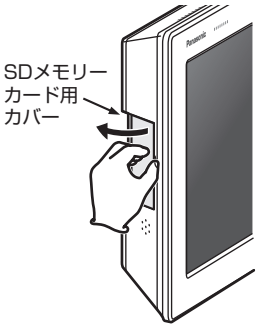
●履歴データ長期保存について 参照 43ページ

注 ●SDメモリーカードは付属していません。別途ご購入ください。
パナソニック(株)製の4GB～32GBのSDHCメモリーカードをお使いいただくことをおすすめします。

●AiSEGの履歴データをSDメモリーカードに保存するには、履歴データ長期保存設定(参照 43ページ)を「入」に設定する必要があります。

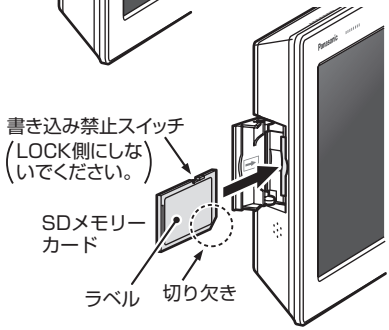
## 1 画面が消えている状態で、左側面のSDメモリーカード用カバーをあける

●画面が表示されている場合は終了ボタンを押してください。




## 2 SDメモリーカードを差し込み、カバーをしめる

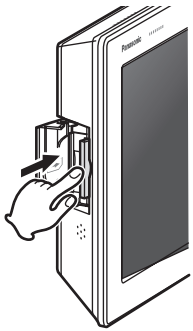
注 書き込み禁止スイッチをLOCK側にしないでください。




**取り出しかた**

## 1 画面が消えている状態で、SDメモリーカード用カバーをあける

## 2 カードをカチッと音がするまで押してから、取り出す



## ■SDメモリーカードをお使いになる場合のご注意

- ●使用できるSDメモリーカードは、4GB～32GBのSDHCメモリーカードです。64GB以上のSDXCメモリーカードは使用できません。
- ●SDメモリーカードのメーカーや種類によっては、データ出力時間が長くなる場合がありますが故障ではありません。パナソニック(株)製SDメモリーカードで動作確認をしておりますが、すべてのSDメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- ●AiSEGの履歴データを長期保存する場合は、データ容量が大きいため、書き込み耐久性が高く、かつ新品のSDメモリーカードを使用することをおすすめします。
- ●SDメモリーカードは精密機器です。落としたり、無理な力や衝撃を与えないでください。また高温になる場所や直射日光の当たる場所には長時間置かないでください。
- ●SDメモリーカード裏面の端子部には触れないでください。
- ●SDメモリーカードを取り出した際のカード自体や本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ●データの記録およびその利用に際しましては、ご利用されるお客様の責任で記録データの管理および取り扱いを行ってください。
- ●電気ノイズや静電気、本体やSDメモリーカードの故障などにより、データが破損または消失することがありますので、大切なデータは定期的にパソコンなどにも保存しておくことをおすすめします。破損または消失したデータの損害については、当社は一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。
- ●LANケーブルが抜けているなどでネットワークに接続できなかった場合、あるいは本製品やAiSEGなど機器の電源が入っていなかった場合は、AiSEGの履歴データがSDメモリーカードに保存されないことがあります。
- ●ご使用の環境によっては、SDメモリーカードに保存できるデータ容量が異なりますので注意してください。SDメモリーカードに表示されているメモリー容量より使用可能メモリー容量は少なくなります。
- ●不要なデータがSDメモリーカードにある場合、SDメモリーカードのメモリー容量が足らなくなり、データを書き込みできなくなる場合があります。不要なデータを消去し、空き容量を確保してください。
- ●SDメモリーカードには書き込み禁止スイッチ(LOCK)が付いています。機能させておくと、SDメモリーカードへの書き込みやデータの消去および、SDメモリーカードの初期化ができなくなりますので解除してください。
- ●SDメモリーカードを誤った向きに挿入すると、本体だけでなく、SDメモリーカードも壊れる場合があります。必ずラベル面を正面にして、正しい向きに挿入してください。
- ●SDメモリーカード用カバーが完全に閉じない場合は、一度SDメモリーカードを取り出して向きを確認して挿入し直してください。
- ●SDメモリーカードを挿入した際には、SDメモリーカードの記録データのフォルダ構成などを確認するため、開始ボタンを押してから画面が点灯するまでにしばらく時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。

次ページへ続く

## SDメモリーカード(別売)を入れる

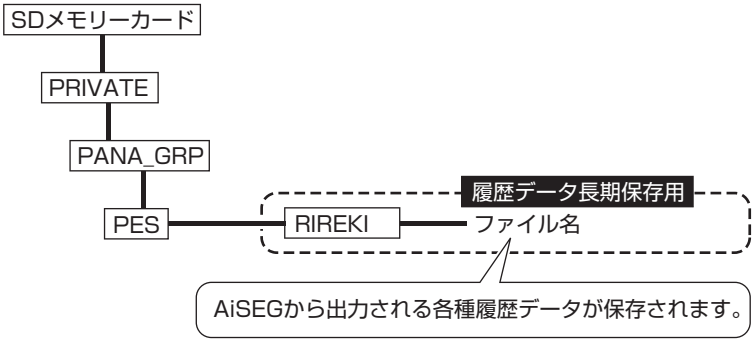
●SDメモリーカードを取り出すときは、待機状態(画面に何も表示されていない状態)で取り出し操作(参照 16ページ)をしてください。ただし、AiSEGの履歴データは午前1時～午前6時とSDメモリーカード差し込み直後にデータの書き込みが行われますので、この間はSDメモリーカードを取り出さないでください。データ書き込み中などに取り出したり電源を切ったりすると、記録されたデータが破壊される場合があります。

●フォーマットされていないSDメモリーカードや他の機器で使用していたSDメモリーカードを使用する場合は、SDメモリーカードに付属の説明書にしたがって、専用フォーマットソフトで初期化してください。専用フォーマットソフト以外で初期化した場合、正常に動作しないことがあります。

**メモ**

**SDメモリーカードのフォルダ構成は以下のとおりです。**

注 以下のファイル・フォルダの属性(読み取り専用など)を変更しないでください。



# 動作確認をする

AiSEGの画面を表示させることができれば、AiSEGとの接続・設定が正常であることを確認できます。

## 1 開始ボタンを押す

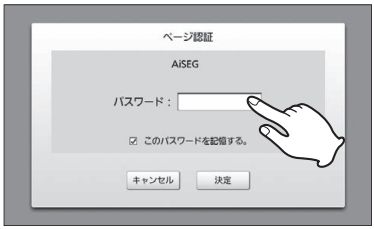
➡ページ認証画面が表示されます。

●何も操作しない状態が約3分間続くと、待機状態(画面に何も表示されない状態)に戻ります。

●「ルーター(DHCPサーバー)が検出できません。」が表示された場合は、[了解]をタッチしてください。(参照 52ページ)

## 2 パスワード入力欄をタッチする

➡ソフトウェアキーボード(参照 20ページ)が表示されます。




## 3 パスワードを入力する

●数値入力について 参照 20ページ

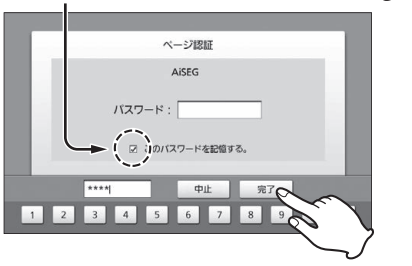
●AiSEGの工場出荷時のアクセスパスワードは「0000」です。

●AiSEGのアクセスパスワードを変更した場合は、変更したパスワードを入力してください。
(参照 AiSEGの取扱説明書)

## 4 [完了]をタッチする

➡ソフトウェアキーボードが消去され、入力したパスワードがページ認証画面に表示されます。
(数字は★で表示されます。)

●パスワードを記憶させる場合は、チェックボックスにチェックを入れてお使いください。




次ページへ続く

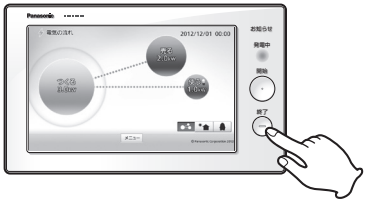
## 5 決定 をタッチする

➡正常であれば、AiSEGの起動画面が表示されます。

## 6 確認が終われば終了ボタンを押す

➡待機状態(画面に何も表示されていない状態)に戻ります。

●終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。



### メモ

#### ソフトウェアキーボードによる数値入力について

●HEMSモニターの初回起動時の認証画面や、HEMSモニターやAiSEGの設定数値を入力する場合は、下のようなソフトウェアキーボードが表示されますので、0 ～ 9 ボタンをタッチして数値を入力し、完了 をタッチして確定してください。

◆クリア をタッチすると、直前に入力した数値が消去されます。

◆中止 をタッチすると、ソフトウェアキーボードが消去されます。

●AiSEGの計測回路名称設定、機器名称設定の自由文入力時に表示されるソフトウェアキーボードについては、AiSEGの設定マニュアルを参照してください。

# 操 作 編

HEMSモニターでAiSEGの画面を操作します。

注
- お住まいに設置されている機器によっては、この取扱説明書で説明されている機能がご利用になれないものがあります。
- システムに接続されている機器の種類や設定によって、操作画面は異なります。

# AiSEGの操作を行う

HEMSモニターでAiSEGの画面を表示させて操作します。

## 1 開始ボタンを押す

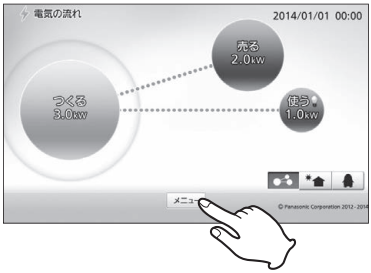
➡AiSEGの起動画面が表示されます。

●何も操作しない状態が約3分間続くと、待機状態(画面に何も表示されない状態)に戻ります。

●ページ認証画面が表示された場合
参照 23ページ

## 2 メニュー をタッチする

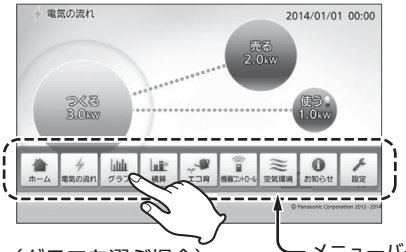
➡メニューバーが表示されます。




## 3 操作したいメニューのボタンをタッチする

➡選んだメニューの画面が表示されます。

● ホーム について 参照 23ページ

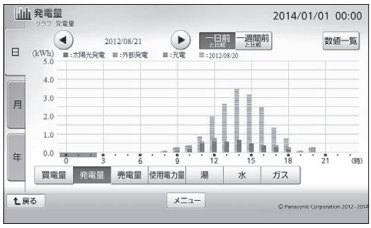



(グラフを選ぶ場合)

メニューバー

## 4 操作する

●各メニューの操作について
参照 AiSEGの取扱説明書

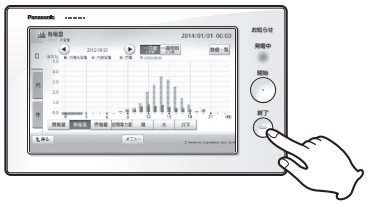



(グラフの場合)

## 5 操作が終われば終了ボタンを押す

➡待機状態(画面に何も表示されていない状態)に戻ります。

●終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。



メモ

### ホームボタンについて

各メニューでの操作中、メニューバーを表示させて[ホーム]をタッチすると、開始ボタンを押したときに表示される画面(AiSEGの起動画面設定で設定した画面(参照>AiSEGの取扱説明書))に戻ることができます。

### ページ認証画面が表示された場合

一度ACアダプターを抜き差しした後や設定を変更した後などに開始ボタンを押した場合、ページ認証画面が表示されることがあります。表示された場合にはパスワードを入力してください。パスワードを入力すると、AiSEGの起動画面が表示されます。(参照>19ページ)

ページ認証画面

(「このパスワードを記憶する。」にチェックを入れておくと、ACアダプターを抜き差しした後にはページ認証画面は表示されません。)

### HEMSモニターで操作できない項目について

基本的な操作についてはAiSEGの取扱説明書の手順がHEMSモニターでも行えますが、以下の項目ボタンは表示されず、操作はできません。

●機器コントロール画面の[使い方ガイド]の操作(参照>AiSEGの取扱説明書)
●お知らせ(エラー)画面の[詳細]の操作(参照>AiSEGの取扱説明書)
●パソコンに履歴データを出力する操作(参照>AiSEGの取扱説明書)

# お知らせを確認する

HEMSモニターに関するエラー情報やメンテナンス(ファームウェアの確認・更新)情報、住まいのメッセージ情報など、お知らせを確認することができます。

**注**

**●ファームウェアを確認・更新できるのは、インターネット回線に接続されている場合のみです。接続していない場合は手順4のメンテナンスタブの内容は表示されません。**
**●住まいのメッセージが確認できるのは、施工店によりメッセージが登録されている場合のみです。登録されていない場合は手順4のメッセージタブの内容は表示されません。**

## 1 開始ボタンを押して [メニュー] をタッチする

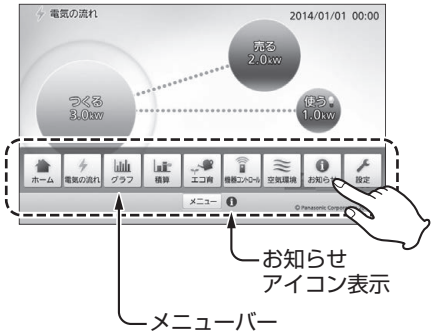
(参照 22ページ)

➡メニューバーが表示されます。

## 2 [お知らせ] をタッチする

➡お知らせ画面が表示されます。

●お知らせがある場合は [メニュー] の右横に「お知らせアイコン」が表示されます。

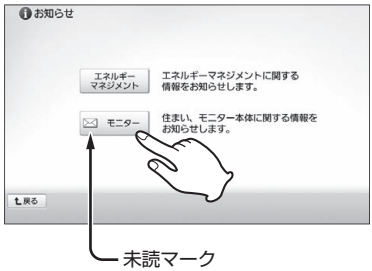



## 3 [モニター] をタッチする

➡HEMSモニターのお知らせ画面が表示されます。

●処置していないお知らせがある場合に、✉(未読)が表示されます。

●AiSEGにお知らせがある場合は [エネルギーマネジメント] に✉(未読)が表示されます。タッチするとAiSEGのお知らせ画面が表示されます。
(参照 AiSEGの取扱説明書)



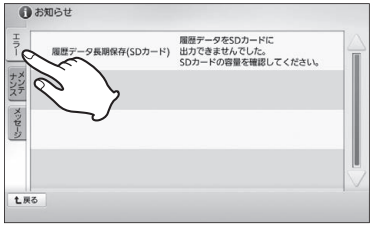
## 4 タブ(エラー/メンテナンス/メッセージ)を選んでお知らせを確認する

●確認していない情報がある場合、メンテナンスタブとメッセージタブに✉(未読)が表示されます。

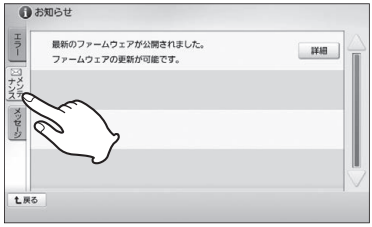
●エラーの場合、SDメモリーカードに関するエラー情報が表示されます。表示にしたがって処置してください。(下表参照)

●メンテナンスの場合、詳細をタッチすると、詳しい内容が表示されます。
ファームウェアを更新する場合は37ページ手順❷以降、更新された内容の確認の場合は39ページ手順❽以降の操作を行ってください。

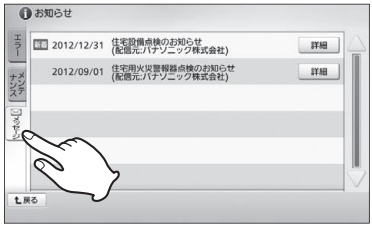
●メッセージの場合、詳細をタッチするとメッセージ本文が表示されます。メッセージ本文画面で、閉じるをタッチするとお知らせ(メッセージ)画面に戻ります。



(エラーを選んだ場合の画面例)



(メンテナンスを選んだ場合の画面例)



(メッセージを選んだ場合の画面例)

### ■エラー表示内容

| 表示 | | 処置 |
|---|---|---|
| 履歴データ長期保存(SDカード) | SDカードにロックがかかっています。履歴データ保存のため、SDカードのロックを解除してください。 | SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチがLOCK側になっていないか、確認してください。(参照〉16ページ) |
| | 履歴データをSDカードに出力できませんでした。SDカードの容量を確認してください。 | データをパソコンに保存して容量を確保してください。 |
| | 保存できるファイル数を超えるため、履歴データを出力できませんでした。SDカードを確認してください。 | |
| | 履歴データをSDカードに出力できませんでした。SDカードを確認してください。 | SDメモリーカードの種類や挿入の向きが間違っていないかなどを確認してください。(参照〉16ページ) |

# 住まいのメッセージが表示されたら

お住まいに設置されている設備機器の定期点検時期など、重要な「住まいのメッセージ」の表示日時になると、画面と通知音でお知らせし、お知らせランプが赤色点灯します。

- 「住まいのメッセージ」はあらかじめ施工店が登録しており、メッセージにより「重要」「通知」に定義されています。以下の説明は「重要」に定義されたメッセージの場合です。「通知」に定義されたメッセージについては、24ページの「お知らせを確認する」の操作で確認できます。
- 「住まいのメッセージ」の登録内容は、住まいのメッセージ設定画面で確認し、メッセージが表示されないようにすることなどができます。(参照 41ページ)

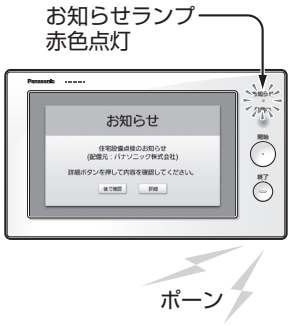
注 **「住まいのメッセージ」が施工店により登録されていない場合は、メッセージは表示されません。**

## 1 重要な住まいのメッセージが届くと

- メッセージは12：00に表示されます。

## 2 右のような住まいのメッセージ画面が表示される

- 「ポーン」音と画面で通知します。
- お知らせランプが赤色点灯します。

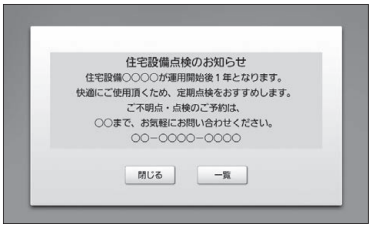



## 3 詳細 をタッチする

➡メッセージ本文画面が表示されます。

- 後で確認 をタッチすると、AiSEGの起動画面が表示され、AiSEGの操作ができます。後からメッセージを確認したい場合は、24ページの「お知らせを確認する」の操作を行ってください。

## 4 メッセージを確認する




- 閉じる をタッチすると、AiSEGの起動画面が表示され、AiSEGの操作ができます。
- 一覧 をタッチすると、お知らせ(メッセージ)画面が表示されます。(参照 25ページ)

## 5 確認が終われば終了ボタンを押す

➡待機状態(画面に何も表示されていない状態)に戻ります。

- 終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。

**メモ**

- 施工店による設定により、通知音(ポーン)が鳴らない場合もあります。
- 他の画面表示中にメッセージ表示日時が到来した場合、「住まいのメッセージ」は表示されません。この場合、画面表示が消えるとお知らせランプが赤色点灯し、次に開始ボタンを押すと手順 2 の画面が表示されます。(通知音(ポーン)は鳴りません。)
- 手順 2 の画面表示中に電気を使いすぎていることが検知されると、「電気を使いすぎています。」が音声と画面で通知され(参照 50ページ)、お知らせランプが赤色点滅に変わります。電気の使いすぎの状態が解消されると、画面表示が消えてお知らせランプが赤色点灯します。24ページの「お知らせを確認する」の操作を行ってメッセージの内容を確認してください。

# 詳細設定編

**必要なときにお読みください。**

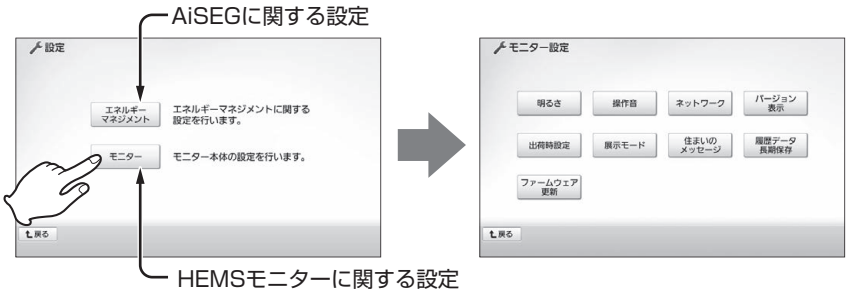
HEMSモニターをより便利に使うための設定を説明します。

- お住まいに設置されている機器によっては、この取扱説明書で説明されている機能がご利用になれない場合があります。
- システムに接続されている機器の種類や設定によって、操作画面は異なります。

# 設定項目一覧表

モニター設定画面から設定できる項目は以下のとおりです。

- エネルギーマネジメント をタッチするとAiSEGの設定画面が表示され、AiSEGに関する設定ができます。（参照 AiSEGの取扱説明書「詳細設定編」）
- モニター をタッチするとモニター設定画面が表示され、HEMSモニターに関する設定ができます。




| | 項目名 | 内　　容 | 工場出荷時設定 | ページ |
|---|---|---|---|---|
| モニター設定 | 明るさ | モニター画面の明るさを変更できます。 | 明るい(最大) | 30～31 |
| | 操作音 | 開始ボタン、終了ボタン、画面上ボタンの操作時に鳴る操作音、およびエラー音を鳴らすかどうかを設定できます。 | あり | 32 |
| | ネットワーク | ネットワーク設定を確認・変更できます。 | DHCP：入 | 33～35 |
| | バージョン表示 | HEMSモニターのバージョンを確認できます。また、ファームウェアを更新することができます。 | ―― | 36～39 |
| | 出荷時設定 | HEMSモニターを工場出荷時の状態に戻すことができます。 | ―― | 40 |
| | 展示モード | 店頭などでの展示用のモードにすることができます。 | 切 | 53～54 |
| | 住まいのメッセージ | 施工店が登録した住まいのメッセージの内容を確認できます。 | 未登録 | 41～42 |
| | 履歴データ長期保存※1 | AiSEGの履歴データをSDメモリーカードに長期保存することができます。 | 切 | 43～44 |
| | ファームウェア更新※2 | SDメモリーカードにHEMSモニターのファームウェア更新データが保存されている場合、ファームウェアの更新を行うことができます。 | ―― | 45～46 |

※1：ファームウェア（本体）のバージョンが「Ver.1.06*-**」以前のAiSEGと組み合わせた場合、グレー表示となり操作はできません。（ファームウェアを更新するには 参照 AiSEGの取扱説明書）
※2：ファームウェア更新データが保存されているSDメモリーカードが挿入されている場合のみ表示。

# モニター画面の明るさを設定する

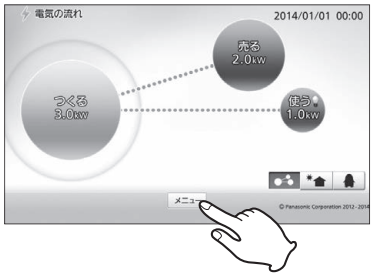
モニター画面の明るさを変更できます。

## 1 開始ボタンを押す

➡AiSEGの起動画面が表示されます。

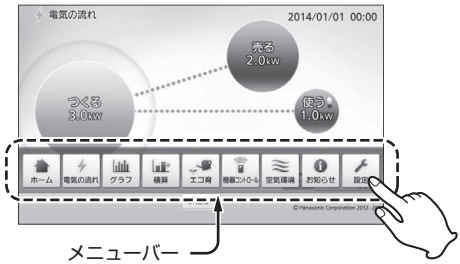
## 2 [メニュー]をタッチする

➡メニューバーが表示されます。



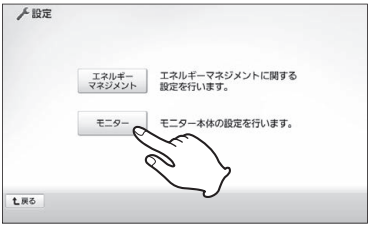

## 3 [設定]をタッチする

➡設定画面が表示されます。




## 4 [モニター]をタッチする

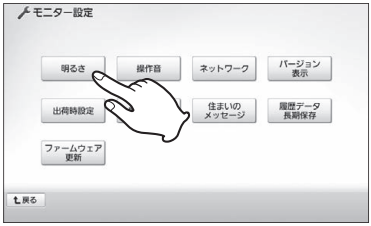
➡モニター設定画面が表示されます。




- [エネルギーマネジメント]をタッチするとAiSEGの設定画面が表示されます。
  （AiSEGの設定については 参照 AiSEGの取扱説明書「詳細設定編」）
- 操作中に[戻る]をタッチすると、画面が戻ります。

## 5 明るさ をタッチする

➡明るさ設定画面が表示されます。




## 6 明るさを選んで 決定 をタッチする

➡モニター設定画面に戻ります。

- ボタン上のイラストが大きくなるほど明るくなります（3段階）。
  タッチすると画面が選んだ明るさに変わりますので目安にしてください。
- 工場出荷時設定：一番明るい設定

## 7 設定が終われば 終了ボタンを押す

➡待機状態（画面に何も表示されていない状態）に戻ります。

●終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。

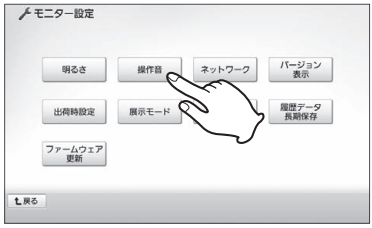
# 操作音を鳴らすかどうかを設定する

開始ボタン、終了ボタン、画面上ボタンの操作時に鳴る操作音、およびエラー音を鳴らすかどうかを設定できます。

注 「なし」に設定しても、「電気を使いすぎています。」(参照 50ページ)などの警報音は鳴ります。

## 1 モニター設定画面を表示させる

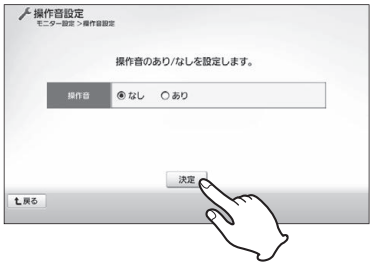
(参照 30ページ)




## 2 操作音 をタッチする

➡操作音設定画面が表示されます。

●操作中に 戻る をタッチすると、画面が戻ります。




## 3 あり/なしを選んで 決定 をタッチする

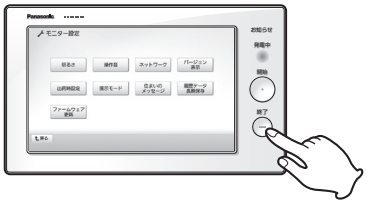
➡モニター設定画面に戻ります。

● 工場出荷時設定：あり

## 4 設定が終われば終了ボタンを押す

➡待機状態(画面に何も表示されていない状態)に戻ります。

●終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。




### メモ

●「あり」に設定すると、開始ボタン、終了ボタン、画面上ボタンの操作時に「ピッ」、および処理中に操作を行った場合のエラー音「ピッピッピッ」が鳴ります。

●「なし」に設定しても、電源投入直後に開始ボタン、終了ボタンを押すとエラー音「ピッピッピッ」が鳴る場合があります。

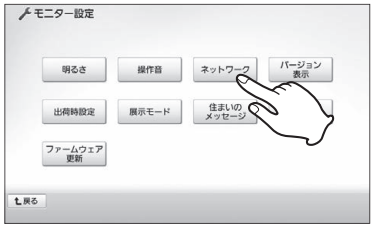
# ネットワーク設定を確認・変更する

ネットワーク設定を確認・変更することができます。

注 ●ルーターに接続している場合は、工場出荷時設定(DHCP：入)のままお使いください。
●HEMSモニターをAiSEGに直接接続している場合は、「DHCP：切」に設定してください。
「DHCP：入」のまま使用すると、画面の起動が遅くなります。

## 1 モニター設定画面を表示させる

(参照 30ページ)




## 2 ネットワーク をタッチする

➡ネットワーク設定画面が表示されます。

●操作中に 戻る をタッチすると、画面が戻ります。

## 3 確認する

●必要に応じて変更します。
(参照 次ページ以降)

## 4 確認・変更が終われば終了ボタンを押す

➡待機状態(画面に何も表示されていない状態)に戻ります。

●終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。

**ネットワーク設定を変更する場合**

右記の設定ができます。

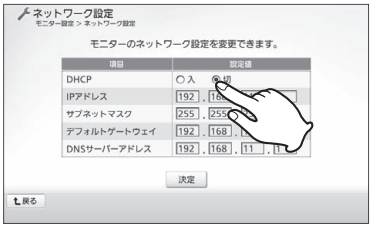
| DHCP設定 | 内　容 |
|---|---|
| 入<br>(工場出荷時設定) | IPアドレスはルーターによりすべて自動設定されます。 |
| 切 | 以下の項目を手動で設定できます。<br>●IPアドレス<br>●サブネットマスク<br>●デフォルトゲートウェイ<br>●DNSサーバーアドレス |

次ページへ続く

## DHCP使用 ➡ 固定IPアドレスに変更する場合

### ❶ DHCPの「切」をタッチする

●HEMSモニターをAiSEGに直接接続している場合は、手順❷、❸は不要です。
手順❻に移ってください。

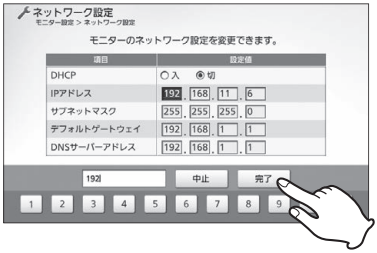



### ❷ 各項目の入力欄をタッチする

➡ソフトウェアキーボード
（参照>20ページ）が表示されます。

### ❸ 設定値を入力する

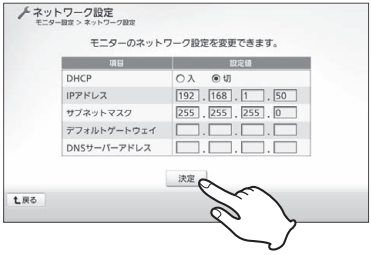
●IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスを設定します。
●サーバーサービス登録（参照>AiSEGの取扱説明書）をしない場合は、デフォルトゲートウェイとDNSサーバーアドレスは入力しなくても使用できます。




### ❹ 完了 をタッチする

➡ネットワーク設定画面に戻ります。

### ❺ 必要な項目について、手順❸、❹を繰り返す




### ❻ 決定 をタッチする

➡確認画面が表示されます。

### ❼ はい をタッチする

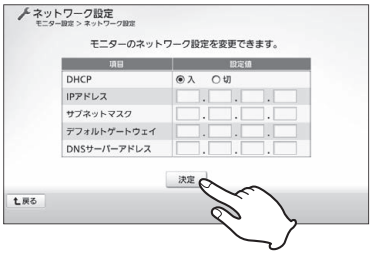
➡モニター設定画面に戻ります。

●いいえ をタッチすると、ネットワーク設定画面に戻ります。

## 固定IPアドレス ➡ DHCP使用に変更する場合

### ❶ DHCPの「入」をタッチする

●IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスが自動で設定されます。




### ❷ 決定 をタッチする

➡確認画面が表示されます。

### ❸ はい をタッチする

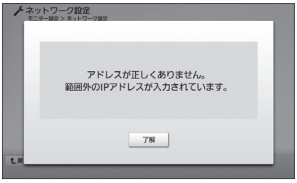
➡モニター設定画面に戻ります。

●いいえ をタッチすると、ネットワーク設定画面に戻ります。

### メモ

●ネットワーク設定時に誤った操作を行うと、エラー画面が表示されます。表示された内容を確認ください。 了解 をタッチするとネットワーク設定画面に戻りますので、設定をやり直してください。

エラー表示画面(例)



# バージョンを確認する

HEMSモニターのバージョンを確認することができます。また、ファームウェアを更新することができます。

## 1 モニター設定画面を表示させる

（参照 30ページ）

## 2 バージョン表示 をタッチする

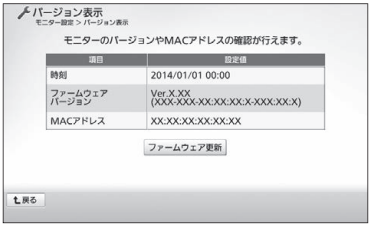
➡バージョン表示画面が表示されます。

●操作中に 戻る をタッチすると、画面が戻ります。

## 3 確認する

●以下の情報が表示されます。

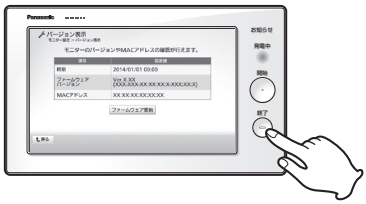
- ●時刻（2037年12月31日まで）
- ●ファームウェアバージョン
- ●MACアドレス




## 4 確認が終われば終了ボタンを押す

➡待機状態（画面に何も表示されていない状態）に戻ります。

●終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。



## ファームウェアを更新する場合

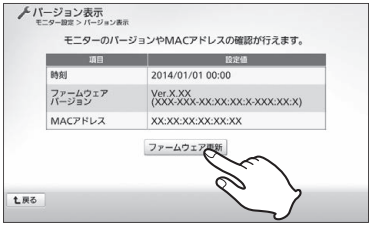
注

- インターネット回線に接続されている場合、以下の操作でファームウェアを更新できます。接続していない場合は、[ファームウェア更新]をタッチすると「ネットワークに接続できません。」(参照 52ページ)が表示されます。
- HEMSモニターをインターネット回線に接続していない場合は、SDメモリーカードを使ってファームウェア更新を行うこともできます。(参照 45ページ)
- ファームウェアを更新すると元のバージョンには戻せません。
- ファームウェア更新中はHEMSモニターの電源を切らないでください。

### ❶ バージョン表示画面で [ファームウェア更新] をタッチする

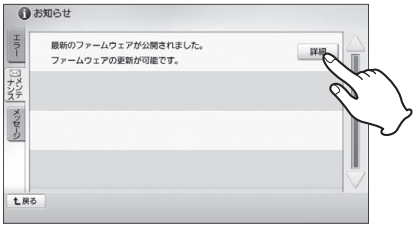
➡お知らせ(メンテナンス)画面が表示されます。

- ファームウェアが最新の場合は、「ご使用中のファームウェアは最新バージョンです。更新の必要はありません。」が表示されます。[了解]をタッチするとバージョン表示画面に戻ります。




### ❷ [詳細] をタッチする

➡更新内容が表示されます。




### ❸ [了解] をタッチする

➡確認画面が表示されます。

次ページへ続く

## ④ [はい] をタッチする

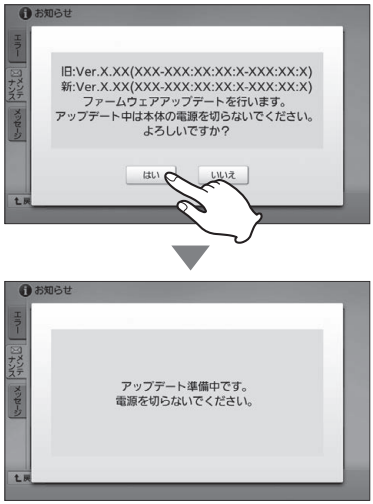
➡ファームウェア更新が始まります。

●[いいえ]をタッチすると、お知らせ(メンテナンス)画面に戻ります。

●更新には約10分かかります。

●右画面が表示された後、「アップデートの準備が完了しました。アップデートを開始します。」➡「アップデート中です。電源を切らないでください。」と画面が切り替わります。

●アップデートが成功すると、「アップデートが成功しました。」が表示され、お知らせランプが赤色点灯します。

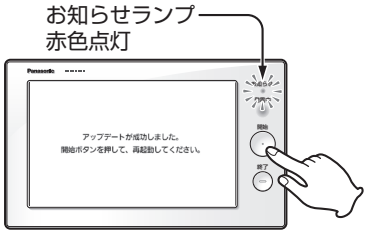



## ⑤ 開始ボタンを押す

➡お知らせランプが消灯します。

➡再起動が行われ、お知らせランプが赤色点滅します。

●開始ボタンを押さなくても、「アップデートが成功しました。」画面は約3分後に消えて、自動的に再起動が行われます。




## ⑥ 開始ボタンを押す

➡ファームウェア更新完了のお知らせ画面が表示され、お知らせランプが消灯します。

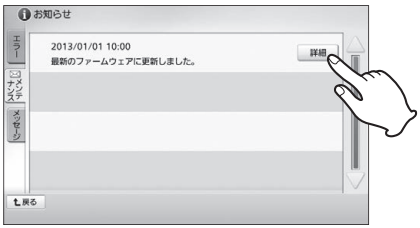
## ⑦ [詳細] をタッチする

➡お知らせ(メンテナンス)画面が表示されます。

●[後で確認]をタッチすると、AiSEGの起動画面が表示され、AiSEGの操作ができます。後から更新された内容を確認する場合は、24ページの「お知らせを確認する」の操作を行ってください。

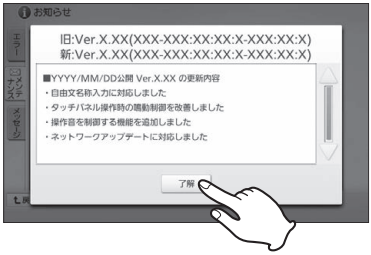
## ⑧ 詳細 をタッチする

➡更新された内容が表示されます。




## ⑨ 更新された内容を確認して 了解 をタッチする

➡お知らせ(メンテナンス)画面に戻ります。




## ⑩ 操作が終われば終了ボタンを押す

➡待機状態(画面に何も表示されていない状態)に戻ります。

●終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。

**メモ**

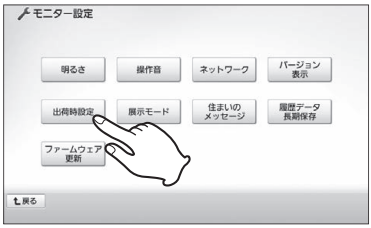
●ファームウェアの更新に失敗した場合、「アップデートに失敗しました。開始ボタンを押して、再起動してください。」が表示されます。開始ボタンを押してから再度操作してください。(この画面は、開始ボタンを押すまで約30分間表示されます。)

# 出荷時設定に戻す

HEMSモニターの「明るさ設定」、「操作音設定」、「ネットワーク設定」、「住まいのメッセージ設定」、「履歴データ長期保存設定」を工場出荷時の設定に初期化して戻すことができます。

## 1 モニター設定画面を表示させる

（参照 30ページ）

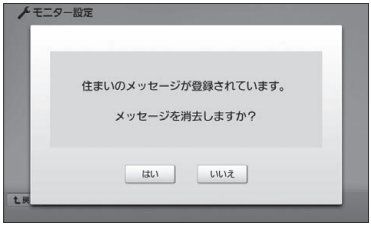



## 2 出荷時設定 をタッチする

➡「出荷時設定に戻しますか?」が表示されます。

●操作中に 戻る をタッチすると、画面が戻ります。

●施工店により「住まいのメッセージ」が登録されている場合は、右の確認画面が表示されます。メッセージを消去するかどうか、はい か いいえ を選んでタッチしてください。タッチすると「出荷時設定に戻しますか？」が表示されます。




## 3 はい をタッチする

➡「消去中です。」が表示され、初期化が行われます。

● いいえ をタッチするとモニター設定画面に戻ります。

## 4 「出荷時設定に戻しました。再起動します。」が表示される

➡しばらくすると、HEMSモニターが再起動されて、待機状態（画面に何も表示されていない状態）に戻ります。

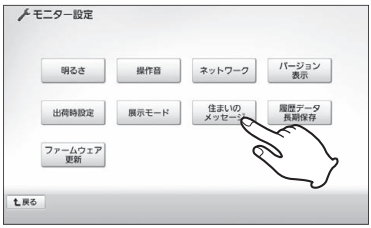
# 住まいのメッセージを確認する

施工店が登録した「住まいのメッセージ」の内容を確認できます。

**注** **「住まいのメッセージ」は施工店があらかじめ登録しています。施工店が登録していない場合は、内容が表示されません。詳しくは施工店にお問い合わせください。**

## 1 モニター設定画面を表示させる

（参照 30ページ）




## 2 住まいのメッセージ をタッチする

➡住まいのメッセージ設定画面が表示されます。

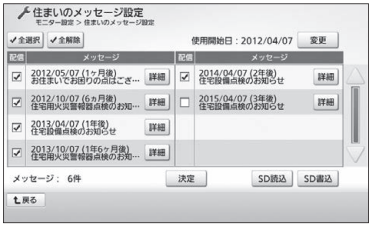
●操作中に 戻る をタッチすると、画面が戻ります。

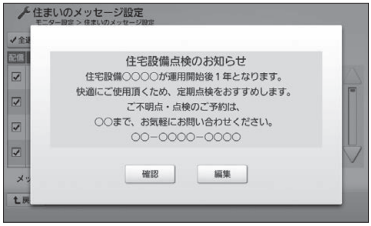
## 3 メッセージを確認する

●登録されているメッセージの表示日時とタイトルの一覧が表示されています。

●メッセージが9件以上ある場合は、△、▽で切り替えてください。

● 詳細 をタッチすると、メッセージ本文が表示されます。本文表示画面で 確認 をタッチすると、住まいのメッセージ設定画面に戻ります。




**注** **住まいのメッセージ設定画面の 変更 、SD読込 SD書込 、本文表示画面の 編集 は施工店設定用です。ご家庭では操作しないでください。**



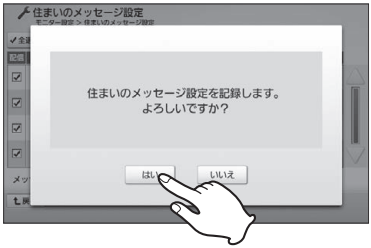
次ページへ続く

## 4 確認が終われば [決定] をタッチする

➡確認画面が表示されます。

- ●表示させたくないメッセージがある場合は、配信欄をタッチしてチェックをはずしてください。
- ●すべてのメッセージの表示を解除したい場合は、[全解除]をタッチして確認画面で [はい] を選んでください。
- ●すべてのメッセージの表示を有効にしたい場合は、[全選択]をタッチして確認画面で [はい] を選んでください。

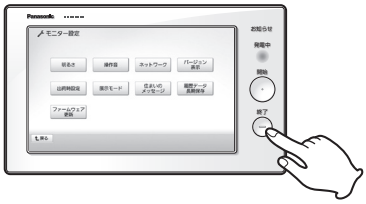
## 5 [はい] をタッチする




➡「住まいのメッセージ設定記録中」が表示されて、記録が成功したか失敗したかが表示されます。

- ●成功した場合 [了解] をタッチすると、モニター設定画面に戻ります。失敗した場合 [了解] をタッチすると、住まいのメッセージ設定画面戻りますので、再度、[決定] をタッチしてください。それでも失敗する場合は、施工店へ連絡してください。
- ●右の画面で [いいえ] をタッチすると、住まいのメッセージ設定画面に戻ります。

## 6 設定が終われば 終了ボタンを押す




➡待機状態(画面に何も表示されていない状態)に戻ります。

- ●終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。

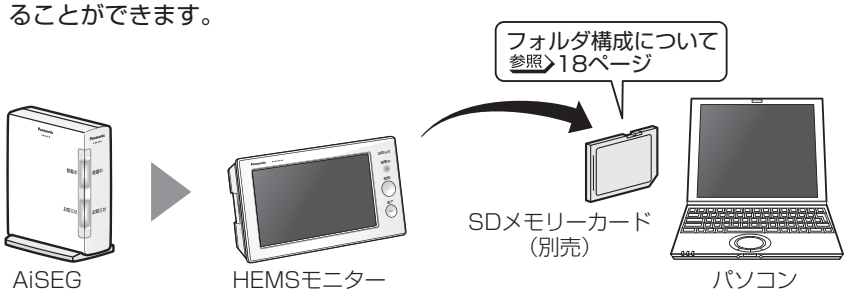
### メモ

- ●表示日時になると配信欄にチェックが入ったメッセージがHEMSモニターに表示されます。メッセージは施工店により「重要」と「通知」に定義されており、表示時の動作が異なります。「重要」に定義されたメッセージの動作については26ページ、表示されたメッセージの確認方法については24ページを参照してください。

# AiSEGの履歴データを長期保存する

AiSEGの履歴データをSDメモリーカードに長期保存することができます。

●44ページの操作で履歴データ長期保存設定を「入」にすると、使用電力量などのAiSEGの履歴データが自動的にSDメモリーカードに保存され、AiSEG本体のデータ保持期間を超えて、履歴データを長期保存することができます。保存されたデータは、パソコンに読み込むことにより、グラフなどを作成して利用することができます。




注

●履歴データを長期保存するには、SDメモリーカードをHEMSモニターに挿入しておく必要があります。正確なデータを取得するため、SDメモリーカードは常に挿入しておくことをおすすめします。（参照 16ページ）

●毎月1日と16日の月2回、および履歴データ長期保存設定を「入」に設定したときに、全ての履歴データをSDメモリーカードに書き込みます。（データによっては書き込むタイミングが異なる場合があります。）

●履歴データは午前1時～午前6時とSDメモリーカード差し込み直後にデータの書き込みが行われますので、この間はSDメモリーカードを取り出さないでください。データ書き込み中などに取り出したり電源を切ったりすると、記録されたデータが破壊される場合があります。

●SDメモリーカードの容量がいっぱいになると、データが保存できません。エラーのお知らせ（参照 25ページ）が表示された場合、データをパソコンに保存して容量を確保してください。RIREKIフォルダごとパソコンに移動することをおすすめします。

●SDメモリーカード内のデータは定期的にパソコンに保存することをおすすめします。たとえば4GBのSDメモリーカードをお使いの場合は約1年分の履歴データを保存できますが、SDメモリーカードの容量、耐久性、お客様の使用状況により期間は異なります。

●ACアダプターを抜き差しした後などは、一度AiSEGの起動画面を表示させてください。表示させないと、AiSEGがHEMSモニターを認証できないため、履歴データは保存されません。

●履歴データの記録やその利用に際しましては、ご利用されるお客様の責任で管理および取り扱いを行ってください。

●保存した履歴データをパソコンでご利用いただくためには、「履歴データ変換ツール」で変換する必要があります。「履歴データ変換ツール」は、当社ホームページからパソコンにダウンロードしてください。
http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/aiseg/
履歴データの活用方法や必要なソフト、動作環境、および注意事項については、必ずホームページでご確認ください。

次ページへ続く

## 1 モニター設定画面を表示させる

（参照 30ページ）

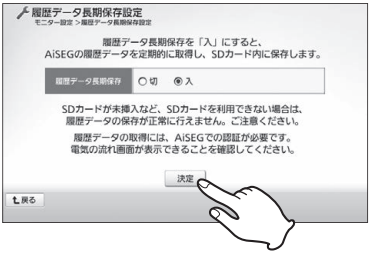
## 2 履歴データ長期保存 をタッチする

➡履歴データ長期保存設定画面が表示されます。

●操作中に 戻る をタッチすると、画面が戻ります。

**注 ファームウェア（本体）のバージョンが「Ver.1.06＊-＊＊」以前のAiSEGと組み合わせた場合、履歴データ長期保存 はグレー表示となり操作はできません。（ファームウェアを更新するには 参照 AiSEGの取扱説明書）**

## 3 「入」を選んで 決定 をタッチする

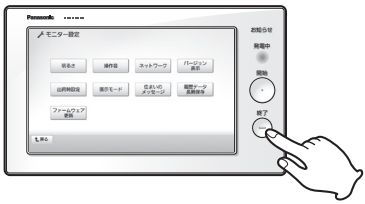



➡モニター設定画面に戻ります。

●工場出荷時設定：切

●履歴データ長期保存を解除する場合は「切」を選んで 決定 をタッチしてください。

## 4 設定が終われば終了ボタンを押す



➡待機状態（画面に何も表示されていない状態）に戻ります。

●終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。

# SDメモリーカードでファームウェアを更新する

SDメモリーカードを使ってファームウェアの更新を行うことができます。

注
- ●SDメモリーカードによるファームウェア更新ができるのは、ファームウェア更新データが保存されているSDメモリーカードが挿入されている場合のみです。
- ●最新のファームウェア更新データは当社ホームページからパソコンにダウンロードしてください。
  http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/aiseg/
  動作環境やダウンロード方法などについては、必ずホームページでご確認ください。
- ●ダウンロードしたファームウェア更新データは、SDメモリーカードの一番上の階層に保存してください。フォルダを作って保存したり、ファイル名称や属性の変更などは行わないでください。
- ●データを破損するおそれがありますので、ファームウェア更新操作中は電源を切ったりSDメモリーカードを抜いたりしないでください。
- ●ファームウェア更新完了後は、必ずSDメモリーカードに保存したファームウェア更新データを削除してください。

## 1 画面が消えている状態で、ファームウェア更新データが保存されたSDメモリーカードを挿入する

（参照 16ページ）

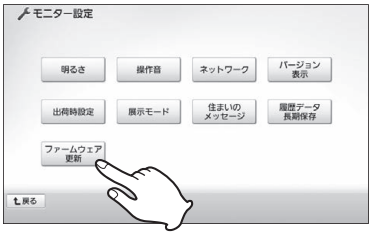
## 2 モニター設定画面を表示させる

（参照 30ページ）

## 3 ファームウェア更新 をタッチする

➡確認画面が表示されます。

注 ファームウェア更新データが保存されているSDメモリーカードが挿入されていない場合は ファームウェア更新 は表示されません。



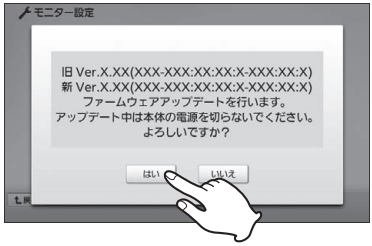

次ページへ続く

## 4 はい をタッチする

➡ファームウェア更新が始まります。

●いいえをタッチすると、モニター設定画面に戻ります。

●更新には約10分かかります。




●右画面が表示された後、「アップデートの準備が完了しました。アップデートを開始します。」➡「アップデート中です。電源を切らないでください。」と画面が切り替わります。

●アップデートが成功すると、「アップデートが成功しました。」が表示されます。

## 5 開始ボタンを押す

➡画面が消えて、再起動が行われます。

●開始ボタンを押さなくても、「アップデートが成功しました。」画面は約3分後に消えて、自動的に再起動が行われます。

注 **再起動中は操作できません。**

# トラブル編

**必要なときにお読みください。**

異常発生時の処置方法を説明しています。

# お知らせランプが赤色点滅したら

AiSEGでエラーのお知らせがある場合、あるいはファームウェアの公開情報がある場合は、お知らせランプが赤色点滅します。以下の操作をしてください。

## 1 お知らせランプが赤色点滅したら、開始ボタンを押す

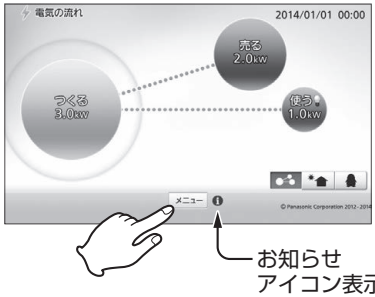
➡AiSEGの起動画面が表示されます。

● ファームウェア公開のお知らせ画面が表示された場合
参照 49ページ

## 2 メニュー をタッチする

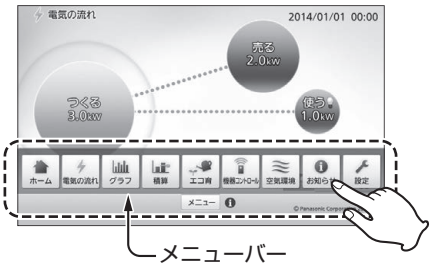
➡メニューバーが表示されます。

●お知らせがある場合は メニュー の右横に「お知らせアイコン❶」が表示されます。




## 3 お知らせ をタッチする

➡お知らせ画面が表示されます。

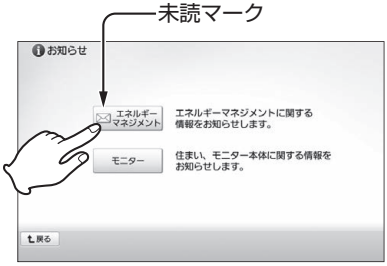



## 4 エネルギーマネジメント をタッチする

➡お知らせ(エコ記録)画面が表示されます。

●処置していないお知らせがある場合に、✉(未読)が表示されます。

●HEMSモニターにお知らせがある場合は、モニター に ✉(未読)が表示されます。
(参照 24ページ)



## 5 エラー のタブをタッチする

➡お知らせ(エラー)画面が表示されます。

● 確認のしかた、処置方法について
参照 AiSEGの取扱説明書

(エラーを選ぶ場合)

メモ

### ファームウェア公開のお知らせ画面が表示された場合

最新のファームウェアが公開されています。

● 詳細 をタッチして公開情報を確認し、ファームウェアを更新してください。(参照 37ページ)

● 後で確認 をタッチするとAiSEGの起動画面が表示され、AiSEGの操作ができます。後から公開情報を確認する場合は、24ページの「お知らせを確認する」の操作を行ってください。

注 上画面が表示されるのは、インターネット回線に接続されている場合のみです。

# 「電気を使いすぎています。」が表示されたら

電気を使いすぎていることが検知されると、音声と画面で通知し、お知らせランプが赤色点滅します。

**注** **AiSEGのピークアラーム設定が「切」に設定されている場合、「電気を使いすぎています。」は表示されますが、音は鳴りません。（参照 AiSEGの取扱説明書）**

## 1 電気を使いすぎると

## 2 「電気を使いすぎています。」が表示される

- 音声と画面で通知します。
- お知らせランプが赤色点滅します。

## 3 電気の使用量を減らす

- 警報停止 をタッチすると、画面表示、音声、お知らせランプが消えます。
- エアコンやテレビを切るなどして電気の使いすぎの状態が解消されると、画面表示、音声、お知らせランプが消えます。
  （AiSEGのブザー音も止まります。）

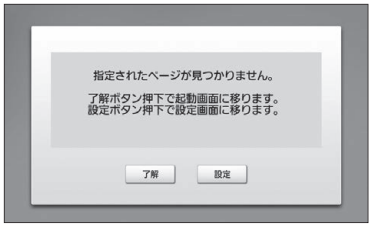
**注**
- **電気を使いすぎていることを検知後、さらに電気使用量が増えるとブレーカーが落ちる場合があります。**
- **警報停止 をタッチすることによりHEMSモニターの音声を止めることはできますが、AiSEGのブザー音を止めることはできません。**

# 故障かな？と思ったら

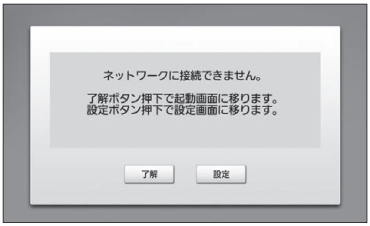
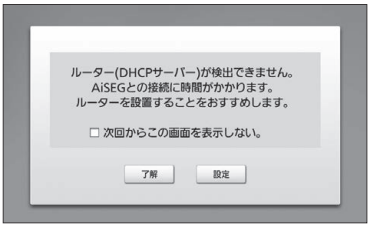
修理･サービスを依頼される前に､次の点検および処置をしてください。

| 状　態 | 点　検 | 処　置 |
|---|---|---|
| 全く動作しない | コンセントのブレーカーが切れていませんか？ | ブレーカーを入れてください。 |
| | ACアダプターがコンセントあるいは本製品からはずれていませんか？ | ACアダプターをコンセントと本製品に確実に差し込んでください。<br>注 長期間ご不在のときなどもACアダプターは抜かないでください。 |
| | 開始ボタンを押したときに「ピピピッ」音が鳴りますか？ | 故障ではありません。<br>ACアダプターを接続してから操作できる状態になるまでに約20秒間必要です。20秒以上経過してから操作してください。 |
| 画面操作しても反応しない | 確実にタッチしていますか？ | タッチする位置がずれると反応しません。選択する項目に確実に指を合わせて操作してください。 |
| ACアダプターが熱い | 多少暖かい程度ですか？ | 通常使用状態である程度発熱しますが、異常ではありません。 |
| | 通常より異常に熱い、もしくは触われないほど熱いですか？ | すみやかにACアダプターを抜いて施工店に連絡してください。 |

## メッセージが表示されたときの対処方法

| メッセージ | 処　置 |
|---|---|
|  | **AiSEGとの通信でエラーが発生しました。**<br>➡しばらくたってから再度、操作してください。<br>● 了解 をタッチすると起動画面が表示されます。<br>● 設定 をタッチするとモニター設定画面（参照 29ページ）になります。 |

次ページへ続く

| メッセージ | 処　置 |
| --- | --- |
|  | **ネットワークの接続に異常、または設定直後やネットワークの通信が遅くなっている場合があります。**<br>➡ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。<br>➡AiSEGあるいはルーターの電源が入っているか確認してください。<br>➡インターネット回線に接続しているか確認してください。<br>➡上記の処置を行った後、しばらくたってから再度、操作してください。<br>●［了解］をタッチすると起動画面が表示されます。<br>●［設定］をタッチするとモニター設定画面（参照 29ページ）になります。 |
|  <br>※AutoIPとはDHCPを「入」に設定していてDHCPサーバーからIPアドレスを取得できない場合に、自動的にIPアドレスを割り当てる機能です。 | **ルーター（DHCP）が検出できないためにAutoIP※で動作しています。**<br>➡AutoIPで動作すると、開始ボタンを押してから画面が表示されるまでの時間が長くなります。早く表示させたい場合はルーター（市販品）の設置をおすすめします。<br>●「次回からこの画面を表示しない。」にチェックを入れると、それ以降この画面は表示されなくなります。<br>**ルーターを使用する場合：**<br>DHCP「入」のままご使用ください。<br>**ルーターを使用しない場合：**<br>DHCP「切」にしてご使用ください。<br>（参照 設定については33ページ）<br>●［了解］をタッチすると起動画面が表示されます。<br>●［設定］をタッチするとモニター設定画面（参照 29ページ）になります。 |

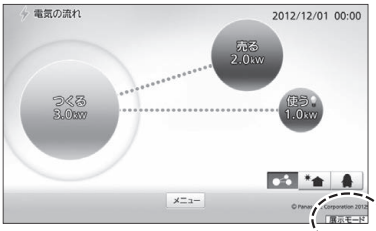
# 展示モードについて

店頭などで商品を展示する際に展示モードにすることができます。
通常は何も操作しない状態が約3分間続くと画面は消えますが、展示モードに設定すると、約60分間、画面が表示されたままになります。

**注**
- **一般家庭では展示モードは使用しないでください。**
- **展示モードに設定した場合、ACアダプターを抜いても展示モードは解除されません。解除するには必ず以下の操作を行い、手順 2 で「切」に設定してください。**

展示モード中の画面

（電気の流れ（バブル）画面の場合）

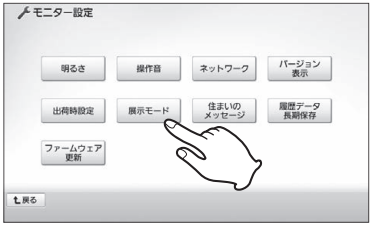



「展示モード」と表示されます。

## 1 モニター設定画面で 展示モード をタッチする

（モニター設定画面の表示 参照 30ページ）

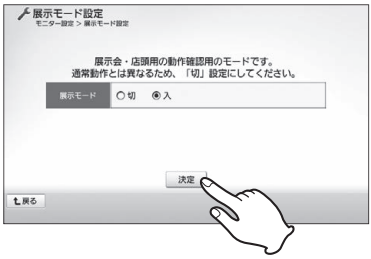
➡展示モード設定画面が表示されます。




## 2 「入」を選んで 決定 をタッチする

➡本製品が展示モードとなり、モニター設定画面に戻ります。

- 展示モードを解除する場合は「切」を選んで 決定 をタッチしてください。

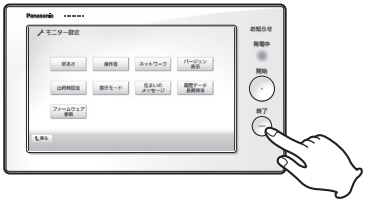



次ページへ続く

## 3 操作が終われば終了ボタンを押す

➡待機状態(画面に何も表示されていない状態)になります。

●終了ボタンを押さなくても約3分後に画面は消えます。




**メモ**

●AiSEG側で「デモモード」に設定することができます。「デモモード」に設定すると、店頭で商品を説明する際に動作させる機器を個別に選択することができます。(参照>AiSEGの設定マニュアル)

# 仕様

## 屋内用

| | |
|---|---|
| 専用ACアダプター品番 | VBPM370C4100 |
| 電源電圧 | ACアダプター 入力：AC100V　50／60Hz<br>出力：DC6V　1.5A |
| 消費電力 | 動作時：9.0W<br>待機時：1.5W |
| 画面 | 7.0型カラーTFT液晶 |
| 使用周囲温度 | 0℃～+40℃ |
| 寸法 | 〈卓上ベースを取り付けた状態〉<br>高さ：約113mm<br>幅　：約208mm<br>奥行：約100mm<br>〈壁かけ状態〉<br>高さ：約125mm<br>幅　：約208mm<br>奥行：約　28mm |
| 質量 | 本体（卓上ベース含む）：約460ｇ<br>専用ACアダプター　：約170ｇ |

# ソフトウェアに関するお知らせ

●本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browserを搭載しています。
●ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
●©2011 ACCESS Co., Ltd. All rights reserved.
●本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

ACCESS™ NetFront®

# 保証とアフターサービス

## よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

**■まず、お買い求め先へご相談ください。**

お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名

電　話（　　）　　－

お買い上げ日　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは…
「故障かな?と思ったら」(参照 51～52ページ)でご確認のあと、直らないときはお買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名　HEMSモニター(7型)

●品　番

●故障の状況　できるだけ具体的に

**●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**

**保証期間：お買い上げ日から本体1年間**

**●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

修理料金は次の内容で構成されています。

**【技術料】**診断・修理・調整・点検などの費用
**【部品代】**部品および補助材料代
**【出張料】**技術者を派遣する費用

**●補修用性能部品の保有期間** 7年

当社は、このHEMSモニター(7型)の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

次ページへ続く

## ■相談先がなくお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

### ●使いかた・お手入れのなどのご相談は…

パナソニック 住宅エネルギーマネジメントシステムご相談窓口 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-081-701**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

### ●修理に関するご相談は……

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-872-150**（バナニイコー）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
365日 受付9時～20時

■上記番号がご利用いただけない場合は **06-6906-1090**

**【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】**

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●使いかた・お手入れのなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

**http://www.panasonic.com/jp/support/**

パナソニック 住宅エネルギーマネジメントシステムご相談窓口 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-081-701**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は……

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト

**http://sumai.panasonic.jp/support/repair/**

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-872-150**（バナニイコー）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

365日　受付9時～20時

■上記番号がご利用いただけない場合は **06-6906-1090**

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

**愛情点検**　長年ご使用のHEMSモニターの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、ACアダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
© Panasonic Corporation 2014
8A3 K69 00002 M0314-11114A